

**山梨県歯科医師連盟****連盟ニュース 第55号**

□発行

山梨県歯科医師連盟 甲府市大手 1-4-1  
TEL : 055-252-6481 FAX : 055-253-0854□発行人 諸角三千夫 HP : <http://ydca.jp>

□編集人 諸角三千夫 馬場 康二

山梨県歯科医師連盟機関紙

**平成29年度第1回山梨県歯科医師連盟評議員会開催**

平成 29 年 6 月 22 日 (木) 午後 7 時より、山梨県歯科医師会館 3 階ホールにて、標記評議員会が開催されました。会議に先立ち、物故会員の甲府支部 鈴木義廣先生 (平成 29 年 3 月 25 日御逝去)、甲府支部 若尾信子先生 (平成 29 年 5 月 9 日御逝去) に黙祷が捧げられました。

挨拶で、井出県歯会長は、6 月 15 日から 16 日に開かれた第 185 回日本歯科医師会定時代議員会の地区代表質問で、子どもの医療費の減免等の取り組みについて、現在子どもに係る医療費、特に未就学児について、全国の自治体の中には、負担金を全額又は一部を肩代わりしているところが多数見受けられ、国も来年度からこれを後押しする方針を固めたが、さらに義務教育期間までの無償化を実現するということが我々は、日学歯も含めて、これから歯科界の目標のうちの一つにはどうかと提案しました。

この問題にたいして連盟でも、働きかけをして実現していただけるように、本会と連盟がタッグを組んでやっていただければと、要望されました。

報告の事業報告では、篠原理事長から下記のとおり報告をされました。

**山梨県歯科医師連盟事業報告 (平成 28 年 12 月 15 日～平成 29 年 5 月 25 日)**

## 1. 本会事業に対する支援と協働

歯科衛生専門学校 建学 50 周年記念式典 (平成 29 年 5 月 14 日 (日)) への出席

## 2. 選挙対策

(1) 国政選挙に対する対応 (2) その他選挙への対応

## 3. 関連する諸事業の推進

(1) 小冊子の活用法

(2) 連盟支部との連携強化

(平成 28 年度)

・第 7 回理事会 日時：平成 29 年 2 月 28 日 (火) 出席者：筒井東山梨支部長

(平成 29 年度)

・第 1 回理事会 (支部長合同会議)

日時：平成 29 年 4 月 20 日 (木)

出席者：小池支部長・筒井支部長・渡辺支部長・安居支部長

松浦支部長・山内支部長・亀田支部長・岡支部長

(3) 連盟ニュースの発行

第 53 号 平成 29 年 2 月 2 日 (木) 第 54 号 平成 29 年 4 月 14 日 (金)

(4) 連盟ホームページの管理運営

一般 (<http://www.ydpf.jp>) 会員専用 (<http://www.ydca.jp>)

## 4. その他

日歯連盟関係報告では、諸角会長から、130 回評議員会、会長会議、裁判の事などが報告されました。3 月 24 日に開催された評議員会では、高橋会長から 12 の改革提言を進めてきたが、事件の影響で組織率が低下し、80%を下回り、79.4%まで下がったとの報告がありました。また、次期会長に現職の高橋会長が無投票で決定しました。高橋会長は「政治力が無ければ、国民のための優良な医療はできない。連盟活動に参加してよかったと思えるように変えていかなければならない。歯科医療を理解している議員を多く増やしたい。」という、決意表明を行いました。6 月 1 日の日歯連盟会長会議で高橋会長は「組織率が 79.4%から 79.5%、79.6%と少しだが上がってきて少々ホッとした。」という話しをされました。ちなみに平成 29 年 4 月 30 日現在、山梨県の組織率は 75.5%、全国平均には及んでいない、我々も一生懸命努力して組織を高めているが、まだ 80%にとどいていない、評議員の先生方にも是非お力をお借りしたいと思っておりますと、諸角会長より話しがありました。裁判についての報告もあり、裁判はまだ続き判決は年が明けてからになりそうで、どういう判決になるかは、弁護士にもわからないと、述べられました。

議事は、第 1 号議案「平成 28 年度山梨県歯科医師連盟収入・支出決算 (案) の承認を求める件」、第 2 号議案「山梨県歯科医師連盟選挙管理委員の選出議決を求める件」が協議され、全会一致で承認されました。また、第 3 号議案として、5 月 25 日の第 2 回連盟理事会にて決定した、相談役に跡部芳彦先生を選任する件について話し合わせ、これも全会一致で承認されました。